



平成 29 年 10 月 26 日

報道関係者各位

株式会社 bitFlyer

bitFlyer、日本ユニシス、キャナルペイメントサービス
ビットコイン決済サービスの導入店舗拡大に向けた業務提携のお知らせ

国内最大*の仮想通貨・ブロックチェーン企業である株式会社 bitFlyer（本社：東京都港区、代表取締役：加納 裕三、以下「当社」）は、日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡 昭良、以下「日本ユニシス」）、日本ユニシスグループのキャナルペイメントサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：若鍋 幸太、以下「キャナルペイメントサービス」）と、ビットコイン決済サービスの導入店舗拡大に向けた業務提携（以下、「本提携」）を行うこととなりましたので、お知らせいたします。



当社は、2017 年 4 月の改正資金決済法施行を受けて、ビットコイン決済サービスの導入店舗を拡大してまいりました。本提携に伴い、幅広い分野の顧客基盤を持つ日本ユニシス及び支付宝（Alipay）のペイメントサービス等を提供するキャナルペイメントサービスと、小売事業者を対象にしたビットコイン決済サービスの導入支援を行ってまいります。

【日本ユニシスについて】

日本ユニシスは、金融、製造、流通、エネルギー、社会公共などの幅広い分野に対してサービスを提供する IT サービスプロバイダーで、ICT で培った経験と実績をバックボーンに、企業課題の「分析」から「解決」に至るまでの一貫したサービスを提供しています。時代変化に呼応し、社会課題に向き合い、顧客・パートナーと共にビジネスエコシステムを形成し、未来を先回りした新しい価値創造に取り組んでいます。

【キャナルペイメントサービスについて】

キャナルペイメントサービスは、日本ユニシスの中国系決済サービスおよびプリペイドカードなどへのチャージを行うチャージポイント事業を分社化した会社で、国際ブランドプリペイドカードのリチャージ事業、また、「支付宝（Alipay）」のペイメントサービスプロバイダーとして、高島屋、ドン・キホーテ、成田国際空港、全国のローソン店舗など、多くの小売事業者に決済サービスを提供しています。

【当社について】

当社は、SMBC ベンチャーキャピタル、みずほキャピタル、第一生命保険、三菱 UFJ キャピタル、三井住友海上キャピタル、リクルートストラテジックパートナーズ、電通デジタルホールディングス、SBI インベストメント、GMO VenturePartners、QUICK、ベンチャーラボインベストメントなどから出資を受けている国内最大の仮想通貨・ブロックチェーン企業です。FinTech の領域において仮想通貨・ブロックチェーンの技術開発を通じたイノベーションを目指し、仮想通貨総合プラットフォーム bitFlyer の運営、およびブロックチェーンの調査・分析、プライベート・ブロックチェーン「miyabi」を活用した新サービスの研究開発を行っています。

当社コーポレートサイト：<https://bitflyer.jp/>

当社紹介動画：<https://youtu.be/9FZn5XwQKLY>

miyabi の特長：<https://bitflyer.jp/miyabi>

miyabi 紹介動画：<https://youtu.be/SxHZI08yhZ0>

*当社はビットコイン月間取引量・お客様数・資本金において国内最大となりました（2017年2月末時点。シード・プランニング社（2017年2月仮想通貨取引所のビットコイン取引量シェア調査）及び当社調べ）。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 bitFlyer 広報担当 金光 碧

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-5-5 ストロング赤坂ビル 6階

HP：<https://bitflyer.jp> Contact：<https://bitflyer.jp/ContactPage>